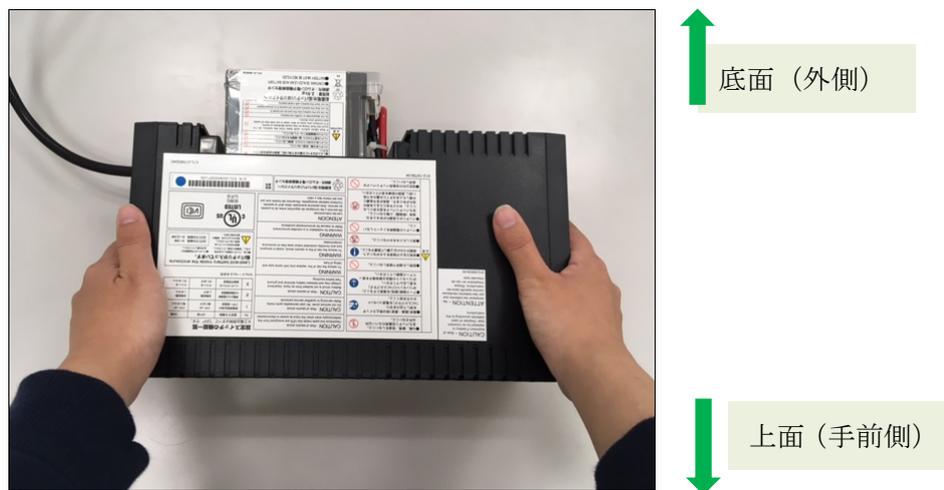


バッテリーのコネクタは振動等で外れてしまうことがないように、固く締めているため、元のバッテリーコネクタを取り外す際には、力が必要な作業になります。  
UPS 本体を机の上に置き、立ち上がった状態で作業をすると、力が入りやすくなります

- 1. 注意事項などが記載された大きなラベルシールが貼ってある面を上に向けて、バッテリー側(底面)が外側になるように置いてください。



- 2. 赤いケーブルのコネクタから外していきます。  
ケーブル部分（できるだけ端子に近いところ）を持ち、上下に動かしながら手前に引っ張ってください。



■ 3. 黒いケーブルのコネクタを外します。

ケーブル部分（できるだけ端子に近いところ）を持ち、上下に動かしながら手前に引っ張ってください。



\*\*\*\*\*<補足>\*\*\*\*\*

UPS 本体と交換バッテリーを繋いでいるコネクタは、金属端子で挟み込むように加締められています。ツメやロック等で引っかかるような構造にはなっていません。強く引き抜くことで外れるようになっています。

